

お知らせ

当法人が運営しております「障害者支援施設いくせい」において、6月10日に新型コロナウイルスの感染が確認されました。

知的障害者の方の入所施設として、平素から感染症の予防に努めてまいりましたが、皆様には大変なご迷惑とご心配をおかけすることとなり、誠に申し訳ございません。

現在、広島市の指導のもとで、利用者の方、職員のウイルス検査を行い、また施設内の衛生管理をさらに徹底し、感染の拡大防止に職員一同全力を注いでいるところでございます。

今後も関係機関と連携のうえ、感染拡大の防止に努めながら対処していく所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

令和3年6月10日

社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会

会長 山本 一隆

お知らせ（続報①）

当法人の感染状況が西保健センターにおいてクラスターと認定され、昨日広島市 HP に掲載されました。HP の情報は6月12日（土）までの状況が公表されております。障害者支援施設の6月15日までの状況をお伝えします。

1 6月14日以降の状況

- ・6月14日（夕刻）結果判明： 3名
- ・6月15日結果判明：2名

2 陽性者の状況

- ・利用者 発表（2名）発表以降陽性者（4名）合計（6名）
- ・職員 発表（5名）発表以降陽性者（1名）合計（6名）

入所者の方4名が重症化の未然防止のため感染症指定医療機関等に入院しています。2名の方については受入れ病院の調整を保健センターに依頼しています。

職員については、受入れ病院が支援者の付添を条件としているため、2名が支援を兼ねて感染症指定医療機関に入院しています。4名は宿泊施設で療養をしています。

3 感染症の拡大予防について

広島市手をつなぐ育成会では、障害自立支援課、西保健センター、DMAT 等の関係機関と連携を深め、当該施設に限らずすべての事業所において感染拡大予防に努めて参ります。

皆様には多大なるご心配とご迷惑をお掛けしますこと深くお詫び申し上げます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年6月25日

保護者の皆様

(福) 広島市手をつなぐ育成会
会長 山本 一隆

「障害者支援施設いくせい」における新型コロナウイルス感染状況等について

時下、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より広島市手をつなぐ育成会の運営に際しましてご支援ご協力を賜り、心より深く感謝申し上げます。

「障害者支援施設いくせい」は入所支援施設であることから、外部からウイルスを持ち込まないために様々な感染経路を断つ取組を行って参りましたが、取組が十分でなかったために、利用者様を感染させてしまいました。誠に申し訳ありません。また、保護者の皆様には、日々罹患された利用者様や職員の症状や療養の様子、いくせいの感染の状況について大変なご心配をおかけしておりますこと心よりお詫び申し上げます。

現在のいくせいの利用者・職員の状況は次の表のようになっております。

障害者支援施設いくせいの状況 6月25日現在

	入院中	退院	いくせい療養	ホテル療養	ホテル退室	計
利用者	8	5	0			13
職員	2	2		1	2	7

※明日6月26日には入院中の利用者1名が退院予定です。

陽性者の状況

(日)	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計
利用者(人)	1	・	・	・	3	2	1	・	・	・	・	1	5	・	・	・	13
職員(人)	・	・	5	・	1	・	・	・	・	・	・	1	・	・	・	・	7

指導をいただいたピースウィンズジャパンの医師から、「2週間の間に波はあったとしても、現在の感染対策と支援手順を守れば必ず収束する」と断言されました。支援にあたっている職員は、改めてその言葉を励みに、利用者様を一番に思い、業務に取り組んでいます。

障害者支援施設いくせいの職員とともに法人の他事業所の職員と支援体制を組み、広島市、DMAT(災害派遣医療チーム)、ピースウィンズジャパンから指導を受けた注意事項や手順を守り、細心の注意を払って利用者様の支援を行い、一日も早く、日常を取り戻すべく取組んでまいります。

皆様には多大なるご心配とご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月5日

保護者の皆様

(福) 広島市手をつなぐ育成会
会長 山本 一隆

「障害者支援施設いくせい」における新型コロナウイルス感染状況等について

時下、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より広島市手をつなぐ育成会の運営に際しましてご支援ご協力を賜り、心より深く感謝申し上げます。

保護者の皆様には、罹患された利用者様や職員の症状や療養の様子、いくせいの感染の状況について、日々大変なご心配をおかけしておりますこと心よりお詫び申し上げます。

7月2日(金)に、保健センターと長崎病院のDR.にPCR検査をしていただきました。被検者の利用者様、職員ともに陰性でした。

現在のいくせいの利用者様、職員の状況は次の表のようになっています。入院しておられる利用者様は、引き続き入院をされ治療を受けられます。利用者様の容態が快方に向かうことを心から切に願っております。

障害者支援施設いくせいの状況 7月5日現在

	入院中	退院	いくせい療養	ホテル療養	ホテル退室	計
利用者	2	11	0			13
職員	1	4		0	3	8

7月4日までの陽性者の状況

(日)	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計
利用者(人)	1	・	・	・	3	2	1	・	・	・	・	1	5	・	・	・	13
職員(人)	・	・	5	・	1	・	・	・	・	・	・	1	・	・	・	・	7

(日)	26	27	28	29	30	7/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
利用者(人)	・	・	・	・	・	・	・	・	・								13
職員(人)	・	1	・	・	・	・	・	・	・								8

障害者支援施設いくせいの職員とともに法人の他事業所の職員と支援体制を組み、広島市、DMAT(災害派遣医療チーム)、ピースウィンズジャパン、広島県看護協会から指導を受けた注意事項や手順を守り、細心の注意を払って利用者様の支援を行い、一日も早く、以前の日常が取り戻せるよう引き続き取り組んでいきます。

感染症指定医療機関等に入院されている利用者の方、職員様にお見舞いを申し上げますとともに一日も早い寛解の日が訪れることを心より祈念しております。

皆様には多大なるご心配とご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症「観察期間の終了」のお知らせ

6月初旬より「障害者支援施設いくせい」で発生したクラスターにつきまして、利用者様や保護者・ご家族、地域の方をはじめ多くの皆様に、大変なご心配をおかけしましたことを心より深くお詫び申し上げます。

本日7月9日（金）に西保健センターよりクラスターの「観察期間の終了」の報告を受け、明日7月10日（土）より平常業務に戻る許可をいただきました。

最後に陽性が確認されて以降2週間を経過して新たな陽性者が確認されていないこと、現在入院されている利用者様を含む関係者全員が陰性であることからクラスターの「観察期間の終了」の報告をいただき、平常業務に戻る許可を得たことをお知らせします。

今後は、ご支援いただいた関係機関からのご指導を利用者の支援に生かし、引続きより一層の感染防止対策を講じながら支援を行ってまいりますので、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月9日

社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会

会長 山本 一隆